

JPRの関係会社(株)TSUNAGUTEが2022年度 ロジスティクス大賞を受賞

日本パレットレンタル株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長 加納尚美 以下、JPR)の関係会社である株式会社TSUNAGUTE(東京都千代田区 代表取締役 春木屋悠人 以下、TSUNAGUTE)は、北海道ロジサービス株式会社(代表取締役社長:岩藤 正和、本社:北海道江別市、以下HLS)とともに、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が主催する「2022年度ロジスティクス大賞」において、「ロジスティクス大賞」を受賞しました。

本件の取り組みの概要と受賞理由について、詳しくはTSUNAGUTEの発表をご参照ください。(<https://www.tsunagute.co.jp/20220801-01news/>)

▼受賞理由 (TSUNAGUTE 発表より引用)

「コープさっぽろに納品している加工食品、飲料、菓子メーカー約400社、卸商8社、道内輸送事業者約20社を対象に、これまで寸断されていた各社の物流情報をクラウド型共通システムに活用することで納品伝票の統一、電子受領と製・配・販・輸送の関係者への情報連携、可視化を非常に大きな規模で実現している。400社超を巻き込んだ取り組み内容の規模やその成果に加え、問題解決に向けた努力面、また得られた成果がもたらす経営面、社会面の革新度、波及効果などが高く評価された。」

ロジスティクス大賞とは (参照: <https://www1.logistics.or.jp/>)

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が、ロジスティクス推進に向けて優れた実績をあげた企業を表彰する「ロジスティクス大賞」は、ロジスティクスの社会的浸透と、ロジスティクス部門関係者の意識高揚を図ることを目的に創設され、企業で行われているロジスティクス高度化への取り組みと、その優れた実績を顕彰するものです。

▼「オープンシェアリング」をめざすJPR

レンタルパレットを通じて企業と企業をつなぐJPRは、レンタルパレット事業で培ったノウハウや、ロジスティクスの機能を外部に開き、共有できるようにすることで、物流業界の課題解決に貢献することを目指す“オープンシェアリング”に取り組んでいます。物流業界共通の課題である労働力不足の緩和や、環境負荷軽減を実現するためには、企業と企業のつなぎ目で起きている非効率を物流データの利活用によって解消することが望まれます。

TSUNAGUTEを通じたソリューションの提供はその一つに位置付けられます。

J P Rは、標準パレットでの経験を活かし、外部システムとの連携、お客さま企業同士のつながりを意識しながら、お客さまに多様な選択肢を提示して参ります。

オープンシェアリング取り組みに関する過去のプレスリリース

デジタコとのデータと共同輸送マッチングシステムを連携、物流データの活用により深刻化するドライバー不足問題の緩和をめざす (2022/6/20)

<https://www.jpr.co.jp/release/2022/release000762.html>

J P Rとユーピーアールがレンタルシステムの共同開発・運用に合意 (2022/4/14)

<https://www.jpr.co.jp/release/2022/release000759.html>

▼株式会社TSUNAGUTE

本社	東京都千代田区大手町 1-1-3
設立日	2018年9月3日
代表取締役	春木屋悠人
事業内容	物流に関連するシステム開発・業務支援・コンサルティング等に関する事業
ホームページ	https://www.tsunagute.co.jp/

■本件に関するお問い合わせ先

<TSUNAGUTEへお問い合わせ>

株式会社TSUNAGUTE 担当:五十嵐、秋山

mail : sales@tsunagute.co.jp

<J P Rへのお問い合わせ>

日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 那須

Tel : 03-6895-5215 Mail : pr@jpr.co.jp

URL : <https://www.jpr.co.jp/>